世界の高校生の「物理オリンピック」が始まった日本で初めて

「国際物理オリンピック」は、世界の高校生が物理学の問題に挑戦する大会です。若い人 ※つりがく きょうみ も に物理学に興味を持ってもらうため、1967年に始まりました。

今年は日本で初めて大会を開いています。10日の開会式には、80ぐらいの国と地域から集 こうこうせい せんしゅ にん しゅっせき まった高校生の選手など500人が出席しました。

しき はん ぶつりがく てんきょう しょうらい 式では、2008年に物理学でノーベル賞をもらった小林 誠さんが「物理学の勉強は将来のたいせつ ざいさん たいせつ ざいさん 大切な財産になります。頑張ってください」と言いました。選手たちの紹介では、会場のひと 人がウクライナの高校生に特に大きな拍手をしていました。

せんしゅ じっけん むずか もんだい ちょうせん せいせき せんしゅ きん ぎん どう 選手たちは実験などの難しい問題に挑戦します。成績がいい選手は金、銀、銅のメダルをもらいます。大会は17日までです。

扫码获取音频



总结区